

肝炎ウイルス検査で **陽性**と診断された方へ

肝臓専門医または肝炎専門医療機関の
受診が必要です。

「妊婦健診」や「手術前採血」のなかに
肝炎ウイルス検査(HBs抗原、HCV抗体)の
検査があります。

この検査結果のどちらかが**陽性(+)**だった場合は、
現在、肝炎ウイルスに感染している(または**過去に感染**していた)
可能性があります。



肝臓は自覚症状が乏しい臓器です。
検査結果を放置しておくと、**肝硬変や肝がんの原因**になり、
また、**出産の際には、肝炎ウイルスが子供に感染**してしまう恐れもあります。
治療が必要かどうかを診断してもらうため、肝炎専門医療機関で
精密検査を受けましょう。

初回の精密検査には、**費用の助成制度**が利用できます。

助成制度の詳細は裏面をご覧ください

初回精密検査の受診方法

「肝炎一次専門医療機関」で受診

初回精密検査(血液検査・超音波検査)を受けます。

県内に約120ある肝炎一次専門医療機関で検査を実施しています。

肝炎一次専門医療機関は、最寄りの保健所または県庁健康推進課(TEL 086-226-7331)にお問い合わせいただくか、県のホームページをご覧ください。

岡山県 肝炎



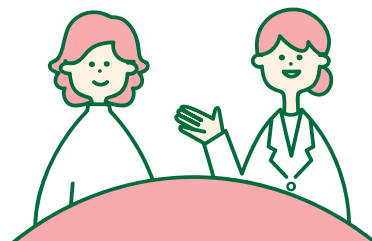
検索

PDF

肝炎一時専門
医療機関一覧



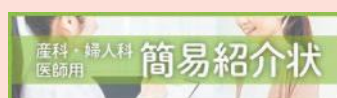
助成を受けるには、
「肝炎一次専門医療機関」での
受診が必要です。



担当の先生へ

診療情報提供書の作成をお願いします。

様式は岡山県肝炎相談センターHP内にある
右のバナーからダウンロードできます。



<http://kanen.ccsv.okayama-u.ac.jp/>

助成制度の手続き

1. 最寄りの保健所へ下記の必要書類を提出してください。

① 肝炎検査費用請求書

② 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業
参加同意書

最寄りの保健所の窓口

または

岡山県のホームページから
ダウンロードできます。



岡山県保健所一覧

③ 領収書(写しでも可)

④ 診療明細書(写しでも可)

⑤ 肝炎ウイルス検査の結果通知書(写しでも可)

受診した医療機関で発行されます。

2. 後日、指定された口座に助成額が振り込まれます。



ご不明な点やご相談などがあれば、
お気軽にお問い合わせください。

岡山県肝炎疾患診療連携拠点病院である
岡山大学病院では、専任の職
員が肝疾患に関するご相談を
お受けしています。



岡山県肝疾患拠点病院

岡山大学病院

岡山県肝炎相談センター

TEL 086-235-6851

月～金曜日 9:00～17:00(祝日及び年末年始を除く)